

プログラム名 (40字以内)	福島市内唯一のワイナリーでワイン用ぶどうの収穫・醸造体験！！		
団体名/所属	福島市政策調整課		
活動区分	農林水産業などに関わる地域体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	2人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	20歳以上限定(ワインのテイasting等試飲の機会があるため)。 アルコール消毒等によるアレルギー、アルコール飲酒により蕁麻疹などの反応がないこと。		
活動期間	2025/9/19(金)~9/22(月) ※日程はぶどうの生育状況によって若干変更となる可能性があります	主な活動予定場所	吾妻山麓醸造所(福島県福島市桜本梨子沢4-2)
プログラム実施の目的	福島市唯一のワイナリーでのワイン造りを通じて、地方創生(地域活性化)にどのような役割を果たしているか作り手との交流や作業を通して体感してもらうとともに、収穫から販売までの六次産業の在り方を考えるきっかけを提供することで、農業の将来の在り方や地方における各種サービスについて今後考えてもらう機会に繋げる。		
具体的な内容(800字程度)	<p>福島市に唯一あるワイナリー「吾妻(あづま)山麓醸造所」は、令和3年にオープンしました。福島市西部の吾妻山の麓にて、ワイン用ぶどうの栽培から醸造・販売を行い、ワイン造りを通じて福島市の魅力を広く発信し、地域おこし協力隊隊員も絡むなどして吾妻地区の活性化にもつなげて頂いています。</p> <p>更に福島市では、あづま山麓エリアに吾妻山麓醸造所を始めとした多種多様な酒造りをする5人の蔵元が集まるエリアを「あづま山麓ふく酒街道」とネーミングを付け、酒造りをする人の想いに触れお酒で旅を楽しむエリアとして観光の視点等から、誘客促進・交流人口の拡大に努めています。</p> <p>活動内容は以下のとおりです。</p> <p>【予定】</p> <p>(1)福島市を知る・吾妻山麓醸造所を知る 福島市職員・吾妻山麓醸造所職員から福島市や吾妻山麓醸造所について説明を受けて頂き、福島市の取り組みや・作り手の想い・ワイナリーについて理解を深めて頂く</p> <p>(2)ワイン用ぶどうを栽培・収穫体験 ワイナリーのすぐ側にある自社の畑にて吾妻山麓の自然の豊かさを体感しながら、ワイン用ぶどうの特性や栽培管理・収穫について学ぶとともに、実際に収穫等の作業を行う。</p> <p>(3)ワイン醸造の工程・補助 ワイン醸造の工程を学ぶとともに、作業や原料受入の補助を行う。</p> <p>※天候により屋外作業の内容が変更される可能性あり</p>		
【総額】参加するための費用	50,000円		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	30,000円		
【内訳】参加するための費用(交通費)	20,000円(JR東北新幹線 東京駅~福島駅、福島駅からバス利用の場合)		
【内訳】参加するための費用(その他)	昼食費は別途必要です		
奨励金額(予定)	25,000円		
備考	高温下での外作業となります。事業者側で熱中症対策は行う予定ですが、参加者の皆様においても各自対策準備を行うようお願いします。なお、雨天時は屋内作業となる予定です。		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	<a href="https://azumasanroku-winery.co.jp/">https://azumasanroku-winery.co.jp/</a>		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	<a href="https://www.city.fukushima.fukushima.jp/">https://www.city.fukushima.fukushima.jp/</a>		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		